

平成 18 年 5 月 23 日

各 位

会社名 伊藤忠テクノサイエンス株式会社
代表者名 代表取締役社長 奥田 陽一
(コード番号 4739 東証第1部)
問合せ先 コーポレートコミュニケーション部長
藤原 隆
(TEL 03-6203-5000)

会社名 株式会社CRCソリューションズ
代表者名 代表取締役 杉山 尋美
社長執行役員
(コード番号 9660 東証第1部)
問合せ先 広報室長 馬島 助之
(TEL 03-5634-5684)

合併に関するお知らせ

伊藤忠テクノサイエンス株式会社（以下「伊藤忠テクノサイエンス」）と株式会社CRCソリューションズ（以下「CRCソリューションズ」）は、平成 18 年 10 月 1 日を効力発生日とする両社の合併について、このたび最終合意し、本日の両社取締役会にてそれぞれ決議のうえ、合併契約書を締結いたしましたのでお知らせいたします。

記

1. 合併の背景及び目的

IT サービス産業においては、景況感の回復及び企業業績の改善に伴い、市場全体を通じて緩やかな回復傾向が続いています。足元では、通信・金融分野での次世代システム構築に伴う大型の IT 投資案件の増加に加え、一般企業でもネットワークの多様化や情報量の増加に伴う既存システムの更新・増強投資への需要が発生しています。また、新会社法・日本版 SOX 法に適合した内部統制強化に伴う社内システム整備の需要が高まっていることなどから、今後も IT サービスへの需要が高まると期待されます。

一方で、顧客ニーズは高度化・複雑化する傾向にあるうえ、IT 投資の採算改善の要請も強まるなど、業界の事業環境は必ずしも楽観できません。このような経営環境のもと、IT サービス企業が競争力を維持・向上し、持続的な成長を遂げるには、安定収益源となる顧客基盤を拡大するとともに、事業領域の拡充を行い、顧客により多くの付加価値を提供していくことが不可欠です。

伊藤忠テクノサイエンスとCRCソリューションズは、伊藤忠商事グループとして両社の経営資源を結集し、幅広い顧客層に対して、サービス・運用から開発、製品販売に至る多様な IT サービスを展開する体制を早期に確立し、長期に持続的な成長を遂げ、IT サービス業界のリーディング・カンパニーとしての地位を確立すべく、今般、両社対等の精神の下に合併契約の締結に至りました。

2. 合併の狙い

(1) サービスビジネス領域の強化による収益の拡大

伊藤忠テクノサイエンスの運用・保守事業とCRCソリューションズのシステム運用サービス事業の緊密な連携により、処理能力の強化と運用の効率化を推進し、サービスの向上を実現します。加えてブランドイメージの向上を図ることにより、データセンター事業のプレゼンスを高め、サービスビジネスの収益をさらに拡大してまいります。

(2) SI力の強化

統合による規模の拡大により、財務体質強化が実現するとともに、SE人材のダイナミックなアロケーションが実施可能となり、あわせて両社が持つシステム構築力を組み合わせ、大型案件への対応力を強化します。

また、規模の拡大とブランドイメージの向上により、優れた人材の獲得を推進します。

(3) 既存事業におけるビジネス機会の拡大

顧客のITライフサイクルに対するカバレッジを高めることにより、互いの顧客に自らが強みを有する事業領域を展開し、新たなビジネス機会を開拓します。

(4) 統合効果による人的リソースの最適配分

管理部門の統合・効率化による人材の最適配置と、営業・技術・管理部門間での新たな人材ローテーション制度を確立し、将来にわたりダイナミックな人材アロケーションを実現します。

3. 合併の要旨

(1) 合併の日程

| | |
|-----------------------------|-------------------|
| 合併契約承認取締役会 | 平成18年 5月 23日 |
| 合併契約締結 | 平成18年 5月 23日 |
| 合併契約承認株主総会 (CRCソリューションズ) | 平成18年 6月 20日 (予定) |
| 合併契約承認株主総会 (伊藤忠テクノサイエンス) | 平成18年 6月 22日 (予定) |
| 上場廃止日 (CRCソリューションズ) | 平成18年 9月 26日 (予定) |
| 合併期日(効力発生日) | 平成18年 10月 1日 (予定) |
| 変更上場日 | 平成18年 10月 1日 (予定) |
| 合併登記 | 平成18年 10月 2日 (予定) |

(2) 合併方式

伊藤忠テクノサイエンスを存続会社とし、CRCソリューションズは解散いたします。

(3) 合併比率

| | | |
|------|-------------|-------------|
| 会社名 | 伊藤忠テクノサイエンス | CRCソリューションズ |
| 合併比率 | 1 | 0.31 |

(注) 1. 株式の割当比率

CRCソリューションズの株式1株に対し、伊藤忠テクノサイエンスの株式0.31株を割り当てます。ただし、伊藤忠テクノサイエンスが保有するCRCソリューションズ株式（平成18年5月22日現在4,260,400株）については割当交付いたしません。

2. 合併比率の算定根拠

伊藤忠テクノサイエンスは野村証券株式会社を、CRCソリューションズはみずほ証券株式会社を、それぞれ第三者機関として起用して合併比率の算定を依頼し、その算定結果を参考として、合併当事者間において協議の上、上記比率を決定いたしました。

3. 第三者機関による算定結果、算定方法及び算定根拠

野村証券株式会社は、市場株価平均法、類似会社比較法、ディスカунテッド・キャッシュ・フロー（DCF）法等を、みずほ証券株式会社は、市場株価基準法、DCF法、類似企業比較法等を用いた上で、これらの分析結果を総合的に勘案して合併比率を算定いたしました。

4. 合併により発行する新株式数

現段階では未定であります。

伊藤忠テクノサイエンスは、合併に際し新たに発行する普通株式及び同社が保有する自己株式を、CRCソリューションズの株主に割り当てます。

なお、上記の新株式及び自己株式の数につきましては、CRCソリューションズ発行の新株予約権の合併効力発生日前日までににおける行使状況等により確定する予定であり、確定次第、お知らせいたします。

(4) CRCソリューションズの新株予約権に関する取扱い

本合併効力発生日において、CRCソリューションズが発行した新株予約権は消滅し、伊藤忠テクノサイエンス（合併効力発生日をもって「伊藤忠テクノソリューションズ株式会社」に商号変更予定）は当該新株予約権者に対して同社新株予約権を割当交付する予定です。

消滅する新株予約権と交付する新株予約権の主な内容は以下の通りです。

①平成15年6月19日株主総会決議による新株予約権

| | 消滅する新株予約権 (平成18年4月30日現在) | 新たに交付する新株予約権 |
|------------------------|-------------------------------------|-------------------------------------|
| 発行日 | 平成15年8月1日 | 平成18年10月1日 |
| 新株予約権の割当対象者 | CRCソリューションズおよびその連結子会社の取締役、監査役および使用人 | 左記新株予約権者のうち、合併効力発生日の10月1日時点で未行使の対象者 |
| 新株予約権の数(個) | 43個(注1) | 左記のうち、合併効力発生日の10月1日時点で未行使の個数 |
| 新株予約権の目的となる株式の種類 | 普通株式 | 普通株式 |
| 新株予約権1個当たりの目的となる株式数(株) | 200株(注2) | 62株 |
| 新株予約権行使時の払込金額 | 1株当たり713円(注2) | 1株当たり2,300円 |
| 新株予約権行使期間 | 平成16年2月1日から平成19年7月31日まで | 平成18年10月1日から平成19年7月31日まで |

②平成 16 年 6 月 18 日株主総会決議による新株予約権

| | 消滅する新株予約権 (平成 18 年 4 月 30 日現在) | 新たに交付する新株予約権 |
|--------------------------|---|--|
| 発行日 | 平成 16 年 8 月 2 日 | 平成 18 年 10 月 1 日 |
| 新株予約権の割当対象者 | CRCソリューションズおよびその連結子会社の取締役、監査役および使用人 | 左記新株予約権者のうち、合併効力発生日の 10 月 1 日時点で未行使の対象者 |
| 新株予約権の数(個) | 340 個(注 1) | 左記のうち、合併効力発生日の 10 月 1 日時点で未行使の個数 |
| 新株予約権の目的となる株式の種類 | 普通株式 | 普通株式 |
| 新株予約権 1 個当たりの目的となる株式数(株) | 200 株(注 2) | 62 株 |
| 新株予約権行使時の払込金額 | 1 株当たり 837 円(注 2) | 1 株当たり 2,700 円 |
| 新株予約権行使期間 | 平成 17 年 2 月 1 日から 平成 20 年 7 月 31 日まで | 平成 18 年 10 月 1 日から 平成 20 年 7 月 31 日まで |

③平成 17 年 6 月 21 日株主総会決議による新株予約権

| | 消滅する新株予約権 (平成 18 年 4 月 30 日現在) | 新たに交付する新株予約権 |
|--------------------------|---|--|
| 発行日 | 平成 17 年 8 月 1 日 | 平成 18 年 10 月 1 日 |
| 新株予約権の割当対象者 | CRCソリューションズおよびその連結子会社の取締役、監査役および使用人 | 左記新株予約権者のうち、合併効力発生日の 10 月 1 日時点で未行使の対象者 |
| 新株予約権の数(個) | 372 個(注 1) | 左記のうち、合併効力発生日の 10 月 1 日時点で未行使の個数 |
| 新株予約権の目的となる株式の種類 | 普通株式 | 普通株式 |
| 新株予約権 1 個当たりの目的となる株式数(株) | 200 株(注 2) | 62 株 |
| 新株予約権行使時の払込金額 | 1 株当たり 998 円(注 2) | 1 株当たり 3,220 円 |
| 新株予約権行使期間 | 平成 18 年 2 月 1 日から 平成 21 年 7 月 31 日まで | 平成 18 年 10 月 1 日から 平成 21 年 7 月 31 日まで |

注 1：合併効力発生日までの行使状況により変動します。

注 2：平成 18 年 4 月 1 日付で実施した株式分割（普通株式 1 株を 2 株に分割）を反映して算出しています。

(5)会計処理の概要

企業結合に係る会計基準上、共通支配下の取引に該当するので、「企業結合会計基準及び事業分離等会計基準に関する適用指針 247 項」に基づき処理いたします。

なお、「のれん」は発生しない見込みです。

(6) 剰余金の配当について

CRCソリューションズは、平成 18 年 9 月期の中間配当に代えて、合併効力発生日前日の平成 18 年 9 月 30 日現在の株主名簿記載の株主に対し、1 株につき 5 円を上限として剰余金を配当する旨、取締役会で決議し、伊藤忠テクノサイエンスが合併効力発生日にその支払義務を承継する予定です。

なお上記の内容につきましては、平成 18 年 6 月 20 日開催予定の CRCソリューションズの株主総会で、剰余金の配当を取締役会決議で随時実施できる旨の定款変更が承認可決されることを条件とします。

4. 合併当事会社の概要

(平成18年3月31日現在)

| | | |
|----------------------------------|---|--|
| (1) 商号 | 伊藤忠テクノサイエンス株式会社 (合併会社) | 株式会社CRCソリューションズ (被合併会社) |
| (2) 事業内容 | コンピュータ・ネットワークシステムの販売・保守、ソフトウェア受託開発、サポート | 情報処理サービス、ソフトウェア開発、システム販売、科学・工学系情報サービス、その他 |
| (3) 設立年月日 | 昭和54年7月11日 | 昭和33年11月13日 |
| (4) 本店所在地 | 東京都千代田区霞が関三丁目2番5号 | 東京都江東区南砂二丁目7番5号 |
| (5) 代表者 | 代表取締役社長 奥田 陽一 | 代表取締役 社長執行役員 杉山 尋美 |
| (6) 資本金 | 21,763 百万円 | 1,949 百万円 |
| (7) 発行済株式総数 | 61,500,000 株 | 17,583,100 株 (注) |
| (8) 株主資本 | 102,377 百万円 | 15,651 百万円 |
| (9) 総資産 | 167,153 百万円 | 28,551 百万円 |
| (10) 決算期 | 3月31日 | 3月31日 |
| (11) 従業員数 | 2,699 人 | 1,040 名 |
| (12) 主要取引先 | 国内通信・放送業、製造業、金融・保険業、情報サービス業等 | 流通業（商社、コンビニエンスストアなど）、情報サービス業、金融業等 |
| (13) 大株主及び持株比率 (平成18年3月31日現在) | <ol style="list-style-type: none"> 伊藤忠商事株式会社 45.31% 日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社（信託口） 3.91% 日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社（住友信託銀行再信託分・伊藤忠商事株式会社退職給付信託口） 3.37% 日本マスタートラスト信託銀行株式会社（信託口） 3.06% 指定単 受託者 三井アセット信託銀行株式会社 1口 1.76% <p>※上記のほか、当社が所有している自己株式が6.45%あります。</p> | <ol style="list-style-type: none"> 伊藤忠商事株式会社 34.31% 伊藤忠テクノサイエンス株式会社 12.12% みずほ信託退職給付信託 みずほ銀行口 3.86% 日本マスタートラスト信託銀行株式会社（信託口） 3.51% 日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社（信託口） 3.42% |
| (14) 主要取引銀行 | みずほコーポレート銀行 住友信託銀行 三菱東京UFJ銀行 | みずほコーポレート銀行 三井住友銀行 住友信託銀行 |
| (15) 当事会社の関係 | 資本関係 | 伊藤忠テクノサイエンスがCRCソリューションズの発行済株式の12.12%を保有。 CRCソリューションズが伊藤忠テクノサイエンスの発行済株式の0.61%を保有。 |
| | 人的関係 | 伊藤忠テクノサイエンスがCRCソリューションズに非常勤取締役1名を派遣。 |
| | 取引関係 | コンピュータ・ネットワークシステムの仕入・販売 |

(注) CRCソリューションズは平成18年4月1日付をもって、普通株式1株を2株に分割しております。

(16) 最近3年間の連結業績

(単位：百万円)

| 決算期 | 伊藤忠テクノサイエンス株式会社 (合併会社) | | | 株式会社CRCソリューションズ (被合併会社) | | |
|-------------------|---------------------------|----------|---------------|----------------------------|--------|---------------|
| | 16年3月期 | 17年3月期 | 18年3月期 (注) | 16年3月期 | 17年3月期 | 18年3月期 (注) |
| 売上高 | 266,170 | 226,795 | 239,021 | 55,028 | 59,459 | 60,587 |
| 経常利益 | 17,386 | 18,129 | 20,534 | 3,716 | 3,910 | 4,486 |
| 当期純利益 | 9,822 | 10,872 | 11,517 | 2,186 | 2,278 | 2,609 |
| 1株当たり当期純利益 (円) | 160.26 | 182.88 | 197.87 | 120.91 | 125.97 | 144.24 |
| 1株当たり配当金 (円) | 26.00 | 30.00 | 60.00 | 22.00 | 25.00 | 30.00 |
| 1株当たり株主資本 (円) | 1,733.47 | 1,819.34 | 2,007.88 | 892.05 | 980.72 | 1,133.08 |

(注) 平成18年3月期の決算数値は、伊藤忠テクノサイエンス、CRCソリューションズともに平成18年4月27日に発表したものです。

5. 合併後の状況

- (1) 商号 伊藤忠テクノソリューションズ株式会社
(合併期日をもって商号変更の予定)
- (2) 事業内容 コンピュータ・ネットワークシステムの販売・保守、
ソフトウェア受託開発、情報処理サービス、科学・
工学系情報サービス、サポート、その他
- (3) 本店所在地 東京都千代田区霞が関三丁目2番5号
- (4) 代表者 奥田 陽一
- (5) 資本金 21,763百万円 (本合併による資本金の増加はありません。)
- (6) 総資産 187,690百万円 (20,537百万円)

(注) () 内は合併による増加見込み分。

平成18年3月31日時点の両社総資産をもとに算出。

- (7) 決算期 3月31日

- (8) 業績に与える影響

合併後の業績見通しにつきましては、詳細が確定次第、お知らせいたします。

以上